■文化財関連年表

◎=国宝、特別史跡 ○=重要文化財、史跡 無印=県指定文化財

時代	西暦	年号	事項	文化財
旧石器			和歌山市大池、貴志川町平池、有田川町土生	
tm t			池・藤並地区、御坊市壁川崎遺跡など	
縄文		早期	田辺市高山寺貝塚	〇高山寺貝塚
		前期	和歌山市鳴神貝塚、禰宜貝塚など	〇鳴神貝塚
		中期	広川町鷹島遺跡など	
		後期	海南市溝ノ口遺跡など	
76 4		晩期	和歌山市岡崎遺跡など	
弥生	F7	前期	和歌山市太田・黒田遺跡、御坊市堅田遺跡	
	57	- + +□	奴国王(なこくおう)、魏から印綬を賜る 和歌山大帝四本港時	
		中期 後期	和歌山市宇田森遺跡 卑弥呼、魏に使いを送る。	太田・黒田遺跡出土銅鐸
古墳		前期	本外呼、魏に使いを送る。 和歌山市秋月古墳など	
口垻		別均	那智勝浦町下里古墳	 ○下里古墳
	391		朝鮮半島で新羅・百済と戦う。(高句麗好太王	
	331		御鮮十島で刺繍・日海と報う。(同り鹿好為工 碑文)	
		中期	 貴志川町丸山古墳、御坊市岩内3号墳など	 丸山古墳、岩内古墳群(3号墳)
			人物画象鏡が作られる。	◎人物画象鏡
			和歌山市大谷古墳、有田市椒の古墳など	〇大谷古墳、椒(はじかみ)の古墳
		後期	- 岩橋(いわせ)千塚古墳群がつくられる。	◎岩橋千塚古墳群
			御坊市岩内1号墳	岩内古墳群(1号墳)
飛鳥	645		大化改新	
	658		有間皇子、殺害される。	
			この頃、神々野、名古曽、山口、上野、三栖などに寺院が建立される。	〇上野廃寺跡、〇三栖廃寺塔跡、神々 野廃寺塔跡、名古曽廃寺跡
	701	大宝1	大宝律令が制定される。	
	702	大宝2	はじめて賀陀駅家(かだうまや)を置く。	
奈良	710	和同3	平城京遷都	
	754	天平勝宝6	遣唐副使吉備真備(きびのまきび)一行の船が 牟漏崎に漂着する。	
	756	天平勝宝8	この頃に、紀伊国分寺が寺院としての体裁を整える。	〇紀伊国分寺跡
	759	天平宝字3		〇増壱阿含経巻第三十二(金剛峯寺)
	784	延暦3	長岡京遷都平安	
平安	794	延暦13	平安京遷都	
	816	弘仁7	空海が高野山を開くことを請願する。	
	879	元慶3	紀伊国分寺焼失	
	892	寛平4		◎木造弥勒仏坐像(慈尊院)
	907	延喜7	宇多法皇、熊野に参詣する。	
		天慶2	平将門の乱	
	985	寛和元	僧源信が「往生要集」を著す。この頃から神仏 習合の思想として、本地垂迹説が盛んとなる。	
	986	寛和2	花山法皇、熊野に参詣する。	花山法皇御籠所跡
	1023	治安3	藤原道長、高野山に参詣する。	
	1062	康平5		〇木造大日如来坐像(有田市)
		応徳3		◎絹本著色仏涅槃図(金剛峯寺)
		嘉保3		〇木造阿弥陀如来坐像(薬王寺)
		保延6	覚鑁(かくばん)、高野山から根来に移る。	
		保元元	保元の乱	〇木造阿弥陀如来坐像(大泰寺)
		保元3		〇紀井王子神社経塚出土品
		平治元	平治の乱	
	1176	安元2		○梵鐘(泉福寺)

時代	西暦	年号	事項	文化財
鎌倉		建久3	源頼朝が、鎌倉に幕府を開く。	
	1201	建仁元	後鳥羽上皇が藤原定家らとともに熊野に御幸す る。	
	1221	承久3	承久の乱、六波羅探題を設置	
	1223	貞応2	高野山に金剛三昧院が建立される。	◎金剛三昧院多宝塔
	1227	安貞元	葛山景倫、由良に西方寺(興国寺)を建立し、 覚心(法燈国師)を開山とする。	
	1228	安貞2		◎沃懸地螺鈿金銅装神輿(鞆淵八幡神社)
	1231	寛喜3	湯浅景基、施無畏寺を創建し、明恵に寄進す る。	〇紙本墨書置文
	1233	天福元		〇紙本墨書施入状
	1236	嘉禎2		〇明恵紀州遺跡卒都婆
	1266	文永3	高野山町石の建立に着手。	〇高野山町石
	1275	建治元	阿氐河荘(あてがわのしょう)の百姓、地頭湯 浅氏の非法を13カ条の片仮名書言上状で訴え	◎又続宝簡集
	1285	弘安8	高野山町石完成。	〇 紙本墨書町石建立供養願文 (金剛峯 寺)
	1286	弘安9		〇木造法燈国師坐像(興国寺)
	1288	正応元	忠俊・頼瑜 (らいゆ) 、大伝法院を高野山から 根来に移す。	
	1294	永仁2		〇木造弘法大師坐像(遍照寺)
	1304	嘉元2	阿氐河荘が高野山領となる。	
	1311	延慶4		◎長保寺本堂
	1322	元亨2		〇那智山青岸渡寺宝篋印塔
	1323	元亨3		〇石造地蔵菩薩坐像(地蔵峰寺)
	1327	嘉曆2		◎善福院釈迦堂
南北朝	1333	元弘3	足利尊氏、新田義貞らが兵を挙げ、鎌倉幕府を 滅ぼす。	
		正平8		〇木造十一面観音立像(広利寺)
	1357	正平12		◎長保寺多宝塔、○道成寺本堂
		永和4	足利義満、室町に花の御所を造営する。	
	1388	嘉慶2		◎長保寺大門
室町	1392	明徳3	南北朝の合一なる。	
		応永20		〇広八幡神社本殿
				〇護国院多宝塔
	1460	寛正4	守護畠山氏が分裂、義就・政長の武力抗争に発 展。	
		応仁元	応仁の乱が起こる (~77) 。	
	1496	1 * * * *		◎根来寺大塔(~天文16(1547))
		永正元	畠山尚順・義英との和睦が成立。	
		元亀3		〇野上八幡宮本殿
安土桃山		天正元	室町幕府が滅ぶ。	
		天正5	織田信長、紀州に出陣し雑賀衆と戦う。	
	1585	天正13	羽柴秀吉、根来などを焼き討ちにする。秀吉、 高野山に武装解除を命ずる。 秀吉、太田城を水攻めにする。羽柴秀長が、岡 山(和歌山城)の築城を始める。	
	1590	天正18		〇那智山青岸渡寺本堂、〇三船神社本 殿
	1600	慶長5	関ヶ原の戦い。	

時代	西暦	年号	事項	文化財
江戸	1603	慶長8	徳川家康が征夷大将軍となり、江戸幕府が成立	
			する。	
		慶長10		〇天満神社楼門
	1606	慶長11	太地村の和田頼元ら差手組捕鯨を始める。	〇天満神社本殿 捕鯨の祖和田頼元墓(1614)
	1610	元和5	 徳川頼宣が55万5千石を賜り、和歌山の城主とな	拥赢O7性和山积儿峚(1014)
	1019	プレイロン	16の一種 日本の 100 万0 千石を 物り、 和歌田の 城土となる。	
	1621	元和7	 頼宣、和歌山城を修築する。東照宮造営。	〇和歌山城岡口門、〇東照宮
	1663	寛文3		藤白神社本殿、深専寺本堂
	1694	元禄7		○道成寺仁王門
	1701	元禄14	大畑才蔵、藤崎井を完成。	
	1705	宝永2	徳川吉宗、5代藩主となる。	〇金剛峯寺大門
	1706	宝永3		〇増田家住宅
	1707	宝永4	大畑才蔵、小田井堰を開削に着手。	
	1716	享保元	吉宗、8代将軍となる。	
	1718	享保3		〇旧名手本陣妹背家住宅
	1720	享保5		〇粉河寺本堂
	1759	宝暦9		護国院本堂
	1785	天明5		〇鈴木家住宅、〇草堂寺障壁画(円山 応挙筆)
	1786	天明6		〇 方丈障壁画(円山応挙筆、無量寺)
	1789	寛政元	徳川治宝、10代藩主となる。	
	1791	寛政3	講釈所を改め、学習館とする。	
	1792	寛政4	医学館を創設。	
		享和元		○ 熊野本宮大社(第一殿・第二殿)
	1804	文化元	華岡青洲、世界初の全身麻酔手術に成功。	
		文政7		根来寺大伝法堂
		天保12	『紀伊続風土記』完成。	
		弘化2		根来寺大門
	1852	嘉永5	浜口梧陵、耐久社を創設する。	耐久舎、〇熊野那智大社(~慶応元 (1865))
	1856	安政3	和歌山国学所を開設。文武館を開設。	
		安政5	浜口梧陵、広村堤防を築く。	〇広村堤防
		文久2		金剛峯寺大主殿他
		慶応3	大政奉還	
明治		明治元	神仏分離令、廃仏毀釈運動起こる。	
		明治2	和歌山藩知事、版籍奉還。	
	1871	明治4	廃藩置県。「古器旧物保存方」の太政官布告で る。	
	1880	明治22	つ。 「大日本帝国憲法」発布。	
		明治30	'八口本市国恩広」光刊。 「古社寺保存法」制定される。	
大正		大正7	岩橋千塚古墳群の調査が行われる。	
, ,		大正8	「史蹟名勝天然記念物保存法」制定される。	
昭和		昭和4	「国宝保存法」制定される。	
		昭和8	「重要美術品の保存に関する法律」制定。	
		昭和25	「文化財保護法」制定される。	
		昭和32	大谷古墳(和歌山市)調査開始、馬胄出土。	
		昭和33	和歌山城天守再建。	
		昭和38	岩橋千塚古墳群の総合的な調査がはじまる。	
平成	2004	平成16	「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産として	
			登録される。	